

水産の窓

長期漁海況予報（令和7年4月～7月の予測）について

令和7年3月17日～21日に2024年度太平洋いわし類長期漁海況予報会議が開催され、予報対象海域に関係する水産関係試験研究機関が参加・検討し、国立研究開発法人水産研究・教育機構がとりまとめ、3月25日に予報文が公表されましたのでお知らせします。予報内容の詳細については本文を参照ください。（予報本文 URL：https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/pr2024/files/20250325_iwashi-pac.pdf）

1. 海況

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・大蛇行が継続し、A型基調で推移する。
- ・蛇行北上部は概ね伊豆諸島海域の西側に位置し、熊野灘～遠州灘に近づくことがある。
- ・犬吠埼沖では、沿岸の冷水の分布に伴い離岸することがある。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・断続的に黒潮による暖水が波及する。

(3) 沿岸水温

- ・房総海域～常磐南部海域は、「平年並」～「高め」で推移する。

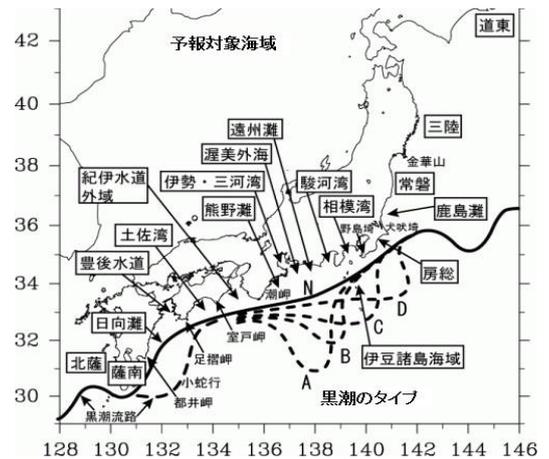


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況

(1) マイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：まき網では房総～三陸海域では前年並、道東海域では前年を下回る。
定置網は前年並～上回る。

- ②漁期・漁場：1 そうまきの漁場は、房総～三陸海域では、4月～5月は犬吠埼沖～三陸南部海域、6月に犬吠埼沖～三陸北部海域、7月に三陸南部海域～三陸北部海域で形成され、道東海域では6月以降に形成される。2 そうまきの漁場は、期を通じて房総海域に形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において、期を通じて入網がみられる。

- ③魚体 [被鱗体長]：体長13cm未満の0歳魚（体重30g未満）、体長11～16cm前後の1歳魚（体重20～50g）、体長15～18cm前後の2歳魚（体重40～70g）、体長15～19cm前後の3歳魚（体重40～80g）、体長16～20cm前後の4歳魚（体重50～90g）が漁獲される。

(2) カタクチイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：房総海域では前年を上回る。常磐海域では予測が困難。三陸南部海域～仙台湾では前年を下回る。三陸北部海域ではまとまった漁獲がない。道東海域では主たる漁獲対象にはならない。

- ②漁期・漁場：房総海域では2そうまきにより期を通じて漁獲される。三陸南部海域～仙台湾では定置網により6月以降に漁獲される。

- ③魚体 [被鱗体長]：9cm～12cm前後の1歳魚（6g～14g）主体に、12cm前後（14g前後）の2歳以上も漁獲される。

（回遊性資源部）

【次回予告】 令和7年4月4日発行の水産の窓は「令和7年3月の海況と今後の予測」を予定しています。